

2. 現任介護職員研修

★2026年度新規科目 ◎Zoom・オンデマンド（動画配信）科目

研修科目コード	研修形態	科目名	時間数 定員	概要	条件	係員 派遣
2101	講義	褥瘡のケアとその予防について	2時間 定員40名	褥瘡発生のメカニズム、好発部位、発生危険因子、観察のポイント、予防のためのケアなどについて学ぶ。		
2102	講義	介護職員として知っておきたい病気の基礎知識	2時間 定員40名	高齢者に多い病気の種類とその症状、ケアの際の注意点、観察のポイント、予防方法などについて学ぶ。		
2103	講義	認知症の理解とコミュニケーション技術	3時間 定員40名	認知症の原因疾患、代表的な中核症状、行動・心理症状をふまえ、対応の基本を学び、ケアやコミュニケーションにおけるポイントを理解する。		
2104	講義	(県薬剤師会連携) 介護職員として知っておきたい薬の基礎知識	2時間 定員40名	薬についての基礎知識(薬の特徴、注意すべき症状、生活の変化等)と薬剤師の業務(服薬支援・体調チェックの実際等)の理解を深め、介護現場での業務、服薬支援や多職種連携(利用者情報の共有)のポイントを学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・6月以降開講 ・13時半もしくは14時開始 ・候補日のうち水曜日または木曜日を1日は含む 	有
2105	講義	介護職員のための栄養管理入門	2時間 定員40名	口から食物を摂取する意味、低栄養が引き起こす機能低下や身体不調など、介護職員が知っておくべき栄養管理の基本を学ぶ。		
2106	講義	介護現場での事故防止・救急対応	2時間 定員40名	転倒時の骨折や誤嚥を防ぐための工夫、転倒や誤嚥など、急変時のチェックポイントや救急対応のポイントを学ぶ。		

研修科目 コード	研修形態	科目名	時間数 定員	概要	条件	係員 派遣
2107	講義	介護現場で起こりやすい感染症と対策 ～コロナ、ノロ、食中毒など～	2時間 定員40名	感染のメカニズムと予防策のほか、高齢者に多い感染症(コロナ、ノロ、食中毒など)について学び、介護職員としてケアする上での留意点を確認する。		
2108	講義	介護実践に必要な観察のポイント	2時間 定員40名	利用者の日々の生活を支えるために必要な観察のポイント(観察の方法、収集すべき情報や状態が急変する前のサインといった観察の視点など)を学ぶ。		
2109	講義	介護職員のメンタルヘルス	2時間 定員40名	ストレスを感じやすい介護職員向けに、メンタルヘルスについて学びながら心の健康を保つためのセルフケアの方法を学ぶ。	水曜日実施	
2110	講義	リスクマネジメント研修 ～虐待・身体拘束防止を中心に～	2時間 定員40名	介護の仕事で大事にすべき事柄を確認しつつ、介護職員として認識すべきリスクマネジメントから守るべきルール、マナーまでを学ぶ。		
2111	講義	介護職員のための看取り入門	2時間 定員40名	看取りの経験の少ない介護職員を対象に、看取りを行なう際の心構えや注意点、旅立った後の変化やご家族への精神的ケアなどを学ぶ。		
2112	講義	抱え上げない介護 ～ノーリフト®で腰痛予防対策～	2時間 定員20名	抱え上げない介護(ノーリフト®)の基本的な考え方や、ノーリフト®の実際について、福祉用具の活用を含め体験的に学ぶ。		
2113	講義	依存症の高齢者への対応のポイント	2時間 定員40名	依存症のメカニズムや、その症状や生活への影響について理解を深め、依存症の方への対応方法や、ご本人やご家族への接し方のポイントを学ぶ。	水曜日実施	

研修科目 コード	研修形態	科目名	時間数 定員	概要	条件	係員 派遣
2114	講義	障がいを持つ高齢者の理解と支援について	2時間 定員40名	障がいを持つ方の高齢化は年々進んでおり、介護保険制度を利用する方も増えてきている。介護施設で働く職員が理解すべき障がいやその制度を理解し、支援の根本となる考え方について学ぶ。		
2201	演習	福祉用具入門～力のいらない介護～	2時間 定員40名	介助の際に活用できる福祉用具の紹介と注意点、代表的な福祉用具(ボード、シート、リフトなど)について演習を通じて、力のいらない介護について体感的に学ぶ。	広めの講義室	
2202	演習	介護現場でのレクリエーション支援 ～レクリエーションで介護予防～	2時間 定員40名	デイサービスや施設など、地域の高齢者が集まる場所で活用できる介護予防につながるレクリエーションについて体験的に学ぶ。	広めの講義室	
2203	演習	基礎から学べる介護技術① ～体位変換と移乗の基本～	3時間 定員20名	ボディメカニクスや体位の種類、体への触れ方を学ぶ。そして、介護技術の根拠の理解に主眼を置きながら、ベッドから車椅子への移乗にかかわる基本技術を体験する。	・広めの講義室 ・ベッド ・車椅子	有
2204	演習	基礎から学べる介護技術② ～口腔ケアの基本～	3時間 定員20名	口腔の仕組みから、口腔内の病気や口が関係する全身の病気を学ぶ。そして、介護技術の根拠の理解に主眼を置きながら、口腔ケアにかかわる基本技術を体験する。	給排水設備が近くにある講義室	有
2205	演習	基礎から学べる介護技術③ ～排泄介助の基本:トイレへの移乗 ・ポータブルトイレの利用～	3時間 定員20名	排泄のメカニズムから、排尿障害の種類や便秘、オムツの種類と特徴などを学ぶ。そして、介護技術の根拠の理解に主眼を置きながら、ベッドや車椅子からトイレへの移乗やポータブルトイレ利用にかかわる基本技術を体験する。	・広めの講義室 ・ベッド ・車椅子 ・ポータブルトイレ	有
2206	演習	基礎から学べる介護技術④ ～食事介助の基本～	3時間 定員20名	食事の意義、誤嚥を防ぐためのポイント(姿勢や食事形態など)を学ぶ。そして、介護技術の根拠の理解に主眼を置きながら、食事介助のポイントを学び、食事介助の基本技術を体験する。	・広めの講義室 ・ベッド	有

研修科目 コード	研修形態	科目名	時間数 定員	概要	条件	係員 派遣
2207	演習	基礎から学べる介護技術⑤ ～衣服の着脱・清拭の基本～	3時間 定員20名	衣服の着脱の意義、プライバシーを配慮するなどの環境を整えることなど学ぶ。そして、介護技術の根拠の理解に主眼を置きながら、衣服の着脱介助や清拭、入浴介助にかかわる基本技術を体験する。	・広めの講義室 ・ベッド	有
2208	演習	排泄ケアのポイントと福祉用具の活用	2時間 定員20名	排泄トラブルは、ご本人の心身の状態や介護力、生活環境など様々な原因によって起こるため、丁寧なアセスメントに基づく原因に見合った対応を行う事が重要になる。本講座では、排泄ケアのポイントとなる、アセスメントを通じた福祉用具やおむつの活用方法について学ぶ。	・6月以降開講 ・広めの講義室 ・ベッド	有
2210	演習	(県柔道整復師会連携) 介護職員のための運動器の障害予防教室 ～肩・腰・膝を中心に～	2時間 定員40名	介護職員にとって職業病になりかねない腰痛に加え肩関節、膝関節の3つの部位の運動器の障害について学び、予防・改善に有効なストレッチ体操や筋力トレーニング方法を実際に身体を動かして学ぶ。	・原則(13時～16時)の間に実施 ・広めの講義室	
2211	演習	介護職員のための記録・報告の技術	3時間 定員30名	ケアプランに基づいたサービスを提供するために、介護職員が知っておくべき記録・報告の重要性を理解する。また、何をどのように記録するのかを学び、適切な記録、報告のための技術を学ぶ。		
2212	演習	「難聴」の理解 ～高齢難聴者の接し方と補聴器の有効活用～	2時間 定員40名	老人性難聴の方に対するコミュニケーションの取り方、援助のポイントの理解を深めるとともに、実際に補聴器の聴こえを体験しながら補聴器の取り扱い方法を学ぶ。	・4月～9月：木曜日14時以降 ・10月～3月：水曜日14時以降	
2213	演習	介護業務に活かすコミュニケーションスキル	3時間 定員30名	ご家族や同僚・上司との良好な関係作りのために、コミュニケーションの基本(情報を受け取る能力、伝える能力、非言語的なコミュニケーション能力など)を学ぶ。		
2214	演習	(県柔道整復師会連携) 柔道整復師が教える 身体を動かして予防する認知症講座	2時間 定員40名	運動が認知症に及ぼす効果について理解する。認知症はストレッチより有酸素運動が効果があり、デュアルタスクやコグニサイズも有効になる。理論にプラスして実際の方法を体感しながら学ぶ。	・原則(13時～16時)の間に実施 ・広めの講義室	

研修科目 コード	研修形態	科目名	時間数 定員	概要	条件	係員 派遣
◎2302	Zoom	依存症の高齢者への対応のポイント Zoom版	2時間 定員40名	依存症のメカニズムや、その症状や生活への影響について理解を深め、依存症の方への対応方法や、ご本人やご家族への接し方のポイントを学ぶ。	・水曜日実施 ※P4～5をご確認ください。	
◎2303	Zoom	介護職員のメンタルヘルス Zoom版	2時間 定員40名	ストレスを感じやすい介護職員向けに、メンタルヘルスについて学びながら心の健康を保つためのセルフケアの方法を学ぶ。	・水曜日実施 ※P4～5をご確認ください。	
★◎2304	オンデ マンド (動画配信)	ハラスメント防止研修 オンデマンド(動画配信)版 ※介護支援専門員研修の3304と同じ内容になります	2時間 定員50名	基本的なハラスメントの考え方から、職場内におけるハラスメント行為や利用者からのハラスメントを未然に防ぐための知識などを実際の事例を踏まえて学ぶ。	※P6～7をご確認ください。	
★◎2305	オンデ マンド (動画配信)	BCP研修(自然災害) オンデマンド(動画配信)版 ※介護支援専門員研修の3305と同じ内容になります	2時間 定員50名	BCPの基本理解から災害発生時の初動対応や事業継続に向けた日ごろの取り組みなどについて、過去に発生した事例や先駆的な取り組みなどから学ぶ。	※P6～7をご確認ください。	